

笠縫学区

住民福祉活動計画

ささえあう

心 ゆたかな

まちづくり



21年敬老会

平成22年5月
笠縫学区社会福祉協議会
草津市社会福祉協議会

基本理念

ささえあう 心 ゆたかな まちづくり

だれもが おもいやり 助けあい 感謝や 気づかいの あふれる
心ゆたかな まちづくりを めざします

高齢者福祉

目標

- 1-1 福祉委員制度の確立
- 1-2 ふれあいサロンの充実
- 1-3 地域サロンの開設拡大

- 1-1 平成22年度に福祉委員制度を確立し、年度内に福祉委員を選出します。
(福祉委員の位置づけ、選出方法、任期等を決めます)
担当/社協、自治連合会、民生委員
- 1-2 平成22年度に・ふれあいサロンの食事、催し内容を検討し、速やかに実施します。
担当/社協福祉部会+社協総務・広報の代表者
- 1-3 平成22年度に地域サロン開設の目標を2件とし、町内会長への開設依頼の説明を実施します。
担当/社協、民生委員



- 2-1 隣近所、向こう三軒両隣で気くぼりの輪を広げます。
(社協、青少年、リーフ笠縫の広報紙にて啓発)
担当/社協、青少年、リーフ笠縫の広報担当者

3つの重点項目



笠縫地域福祉の充実

目標

- 2-1 防犯啓発運動
- 2-2 防災啓発運動

- 2-2 防災訓練、防災研修、近所の安否確認のルール化、要看護者の把握、避難場所の明確化、避難訓練を進めて貰います。
担当/各町内会会長

子ども福祉

目標

- 3-1 ふれあい広場
子どもと高齢者が一緒に活動
- 3-2 笠縫こどもあそび広場
昔の遊びを伝えます
- 3-3 子育て支援

- 3-1 子どもと高齢者が一緒に遊ぶ機会をふれあい広場にふやします。
(1回/年)
担当/自治連合会、民生委員、PTA、笠子連
- 3-2 昔の遊びを小学生1~6年生に伝えます。
(1回/月)
担当/自治連合会、民生委員、PTA、笠子連
- 3-3 子育てのために活動中の2グループを支援します。
担当/社協、町内会長



住民福祉活動計画策定の取組み

笠縫学区社会福祉協議会では、草津市社会福祉協議会が策定した「草津市地域福祉活動計画 ころろ温かく、住みつづけたい、福祉のまち・くさつ」を受けて、各種団体から20名の参加を頂き、昨年7月から14回の委員会で議論を重ね“さえあう 心ゆたかな まちづくり”を理念とした、笠縫学区住民福祉活動計画書をまとめました。

現在実施している事業については、継続して充実を図り、課題の重点項目については地域の皆様のご協力を頂きながら、平成22年度から活動を進めてまいります。

※各種団体

自治連合会、民生委員児童委員、老人クラブ、青少年育成区民会議、PTA、日赤奉仕団、市役所、市社協、公民館



21年度ふれあいサロン

笠縫学区福祉指標 世帯数と高齢化率の推移

区 分	平成12年	平成17年	平成21年	平成21年(草津市全体)
人 口	10,270	9,993	10,226	119,543
世 帯 数	3,914	4,059	3,934	56,669
65歳以上の人口	1,549	1,953	2,376	20,027
高 齢 化 率	15.1%	19.5%	23.2%	16.8%
高 齢 者 世 帯 数	130	282	643	4,367
一人暮らし高齢者数	94	131	182	1,753